

事業所自己評価及び第三者評価等についての報告

今年度の事業所自己評価を六月末に実施致しました。その報告をさせていただきます。併せて、第三者評価・外部評価・第三者委員の設置が出来ていない事をご報告させていただきます。

事業所自己評価における課題を記載いたします。

1. 障がいのない子どもと活動する機会が少ない

これにつきましては、公園や図書館等、公共の場所に行った時には一緒に遊んだりする場面もあります。今後も気負いなく一緒に活動できる場面があればと考えております。

2. 地域及び他部門との連携の希薄さ

地域行事への参加は行ってまいりましたが、事業所の方に地域の方々に来ていただく等積極的な活動はまだ出来ておりません。相談支援をはじめとし、色々な障害サービス事業所との繋がりも徐々に増えてはきておりますが、まだまだ未熟な点が多いと考えております。子ども達が将来地域で生活していく事を考えると、地域・医療・福祉との連携をより一層強化する事が今後の課題と考えております。

3. 第三者委員・外部評価・第三者評価について

現在、上記三点が行えておりません。社会福祉の観点から考えても、外部の評価は大切なものと捉えております。なるべく早い時期に、上記の設置が出来る様に取り組んでおります。早急な課題として考えておりますので、設置でき次第ご報告させていただきます。

今後とも職員一同より充実した支援が出来る様に一層の努力をしてまいります。

平成30年保護者向けアンケートにつきましては、10月実施・12月掲載を予定しております。

ご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

株式会社 ケー・エム・シー
代表取締役 小泉 義章